

企画部

企画政策課

1. 政策調整係

(1) 総合計画

志摩市総合計画の実施計画(H18~20)について、各課から進捗状況等の提出を求め見直しを行った。

(2) 志摩市経営戦略会議

経営戦略会議の提言書に基づき、各課で具体的な取り組みを行っていくため、提言への課題対応策の提出を求め各課ヒアリングを行った。

(3) 行政改革

行政改革推進委員会を1回開催した。行政改革の取り組み状況について報告を行い、意見を徴した。

行政改革推進本部会議を5回開催した。行政改革への各部の取り組みについて実施状況・進捗状況の把握を行うとともに、志摩市行政改革実施計画、志摩市集中改革プラン2005についても見直しを行い、3月末に改訂版を作成・公表した。

新庁舎完成時における支所業務のあり方について、会議を3回開催し、事務等の洗い出しを行い、検討をした。

(4) 伊勢志摩地区広域市町村圏協議会

伊勢志摩地区広域市町村圏協議会および幹事会に出席し、圏域にかかる広域行政についての連絡調整および要望活動を行った。

(5) ふるさとづくり事業(地域総合整備事業債)

いちご浜海浜公園総合整備事業について、起債事業計画を県に提出した。

(6) 市町村合併

市町村合併関係補助金について、交付申請を行った。

市町村合併推進体制整備費補助金(国庫補助金) 160,000,000 円

三重県市町村合併支援交付金(県交付金) 100,000,000 円

市町村合併に伴う各種調査等を行った。

(7) 志摩市土地開発公社

決算監査、定期監査を実施し、理事会を2回開催した。

2. まちづくり推進系

(1) 離島振興

間崎島、渡鹿野島の島民によって設立された「志摩市離島振興協議会」の活動を支援した。

また、渡鹿野島開発総合センター及び渡鹿野島コミュニティ公園の管理について、指定管理者制度を導入し、渡鹿野区へ委託を行った。

(2) 半島振興

全国半島振興協議会について、県内加盟市町との連絡調整を行った。

(3) 英虞湾架橋建設促進協議会

英虞湾架橋建設促進協議会に 700,000 円の補助金を支出し、協議会活動の支援を行った。

(4) 英虞湾指定航路確保

英虞湾内指定航路の離島および国道 260 号海上ルートを確保するため、国、県、事業者との連絡調整を行い、事業者である志摩マリンレジャー(株)に 9,000,000 円の補助を行った。

(5) 公共交通施策

バス運行について県および事業者との調整を図り、三重交通(株)に業務委託、運行助成、補助金の支出を行い、市民の足としてのバス交通の維持確保に努めた。また、「志摩市交通体系のあり方に関する懇談会」を 3 回開催した。

志島循環バス運行委託料	15,720,600 円
志摩市民バス運行委託料	5,565,000 円
名田・畔名路線バス乗り入れ運行助成金	4,742,400 円
磯部的矢線第 3 種生活路線維持費補助金	1,812,000 円

(6) まちづくり基本条例市民懇談会

まちづくり基本条例の調査・研究のため、「志摩市まちづくり基本条例市民懇談会」を 3 回開催するとともに、市民、職員を対象に講演会を 1 回開催した。

(7) 伊勢志摩郵便貯金総合保養施設取得事業

平成 19 年 3 月末で廃止される伊勢志摩郵便貯金総合保養施設の新たな経営者を選定するための総合保養施設事業提案競技を実施し、審査会委員として弁護士、公認会計士に委員を委嘱して事業者の選定を行い、事業者を決定した。

総合保養施設事業提案競技審査会報償費	120,000 円
総合保養施設事業提案競技審査会費用弁償	24,480 円
総合保養施設事業提案競技経営分析委託料	252,000 円

3. 市民参画係

(1) 地域間交流

志摩市応援倶楽部「志摩びとの会」を設立し、志摩市の情報発信と交流を行った。

志摩びとの会設立記念交流会を東京で開催し、交流を深めた。

志摩ロードパーティノハーフマラソン2006の活動事業費を補助するとともに、事業運営に対し協力をした。

全国伝統地名(旧国名)市町村連絡会議の事務局として研修会、担当者会議、総会を開催し、加入市町村の連携を深めた。加盟市町で締結している災害協定に基づき、災害救助法の適用を受けたさつま町に義援金を送った。総会の閉会をもって阿波市に事務局を引き継いだ。

豊川おいでん祭に参加し、市民間交流の推進について豊川市の担当部局と協議した。

(豊川市と磯部町のカップルタウン構想の継承)

(2) 志摩市国際交流協会

志摩市国際交流協会の活動事業費を補助し、協力して各種事業を行った。

パラオと南カリフォルニアのホームステイ受入、地球のステージコンサートを実施した。

(3) 三重大友好協定事業

「三重大学・志摩市 文化フォーラム2006」を三重大学と共催して6回開催した。延べ342名の参加があった。

(4) NPO、ボランティア団体支援

志摩市社会福祉協議会に登録しているボランティア団体と会議を持ち、中間支援組織づくりについて提案した。ボランティア連絡協議会役員会に出席し、行政との連絡調整を行った。

(5) 男女共同参画

男女共同参画推進プランの印刷、配布を行った。

男女共同参画推進懇話会を設置し、推進プランの推進について検討を行った。

教職員向けと企業向けの研修会をそれぞれ開催した。

男女共同参画リーディング委員会・男女共同参画シティーネットに出席し、情報交換を行った。

(6) 伊勢志摩みらいづくり委員会

生活創造圏関係事業の推進とともに、三重県の「新しい時代の公」地域貢献促進事業について審査と評価を行い、本年度をもって委員会を解散した。

4. 統計係

(1) 統計調査

学校基本統計、工業統計、事業所・企業統計及び港湾統計の各調査を実施した。

庁舎整備対策課

1. 庁舎整備対策係

(1) 志摩市庁舎建設に係る懇談会

志摩市庁舎建設に係る総合的な意見を聴き庁舎建設に資するために、市民代表、識見を有する者、市議会の代表の16名で構成する懇談会を開催し、アドバイザー2名の助言を得ながら、本年度は計4回開催し、最終意見の集約を行った。

また、基本設計を進めるにあたり、市民の意見を聴くために懇談会の委員のほかに市民も含め28名のメンバーで、庁舎建設ワークショップを2回開催した。

(2) 設計業務

設計者選定

21世紀の新庁舎を目指し、創造性や技術力・問題解決力に優れた設計者を選定するために、志摩市庁舎建設工事設計業務公募型プロポーザルを5月24日に公告し実施した。設計者選定審査にあたっては、専門知識をもつ学識経験者、市民代表、行政関係者の各2名計6名からなる志摩市庁舎建設設計プロポーザル審査委員会を設置し、3回の審査委員会で審議を行い、最優秀者(株式会社大建設計名古屋事務所)及び次点者(梓・松森特定建築設計共同企業体)を選定した。

基本設計業務

株式会社大建設計名古屋事務所

契約金額:25,515,000円

実施設計業務

株式会社大建設計名古屋事務所

契約金額:59,535,000円

設計概要

- ・敷地概要:志摩市阿児町鵜方3098番地22他、敷地面積9,502m²
- ・庁舎棟:地上7階、最高高さGL+30.8m、延床面積10,109.57m²

鉄骨鉄筋コンクリート造 + 免震構造

- ・立体駐車場:地上2階(2層3段)、延床面積2,885.74m²、鉄骨造
- ・付属棟:地上1階、延床面積76.36m²、鉄骨造
- ・その他:平面駐車場、自転車置場、身体障害者用駐車場、屋外通路屋根、プロパン庫等

(3) 基礎調査

設計に向けての事前調査として地質調査業務、測量調査業務を実施した。

また、電波状態及び建物についての原状把握のために、電波測定調査業務、建物事前調査業務を実施した。

地質調査業務(株)ナガサクコンサルタント)4,962,300円

測量調査業務(株)新都市コンサルタント)4,164,300円

電波測定調査業務(ホーチキ(株)名古屋支店)273,000円

建物事前調査業務(三和測量設計(株))777,000円

情報政策課

1. 情報推進係

(1) 地域情報化計画の策定・高度情報化に関すること

テレピア推進協議会を開催(1回)し、意見交換を行った。

(2) 電子計算機処理に係るデータの保護管理に関すること

情報化推進委員会を開催(2回)し、セキュリティポリシー関連規程の整備、情報セキュリティ研修の開催について検討を行い、地方自治情報センター主催 e-ラーニング、新規職員及び臨時職員等採用時研修を延べ914人に対し行った。

(3) 地域情報システムの開発及び運用に関すること

地域イントラネット基盤施設整備事業委託を行った。

委 託 先:株式会社 松阪電子計算センター

委託金額:158,759,926円

(4) 電算室等画像監視システム導入に関すること

電算室等画像監視システム構築業務委託を行った。

委 託 先:株式会社 松阪電子計算センター

委託金額:986,620円

(5) 志摩市地図情報システム統合プロジェクトに関すること

志摩市地図情報システム統合プロジェクトを開催(3回)し、志摩市統合型地図情報システム整備に向けての整備方針案を作成した。

< 志摩市統合型地図情報システム整備方針案 >

共同化事業で整備するGISが明らかになるまでは、志摩市単独でのGISは見合わせる。
ただし、既存システムを利用し全庁的にGISが利用できる環境を早期に整備する。

(6) ケーブルテレビ出資金に関すること

(株)ZTVから(株)アイティービーへ事業引継ぎによる株式売却及び出資金

(株)ZTV 株式売却 138,000円

(株)アイティービー 出資金 100,000円

2. 電算システム係

(1) 電子計算機事務に関すること

電算システムの利用許可及びアプリケーションソフトのインストール許可にかかる事務処理を行った。

(2) 電子計算機の運用・管理に関すること

電算システム及び機器の障害発生への対応と、内部情報系情報システムの各端末へのアプリケーションソフトのインストールや端末の設定作業を行い、老朽化した端末の更新を行った。

基幹システム運用保守サービス業務委託

委 託 先:株式会社 松阪電子計算センター

委託金額:7,938,000円

内部情報系システム端末の購入(90台)

購 入 先:株式会社 松阪電子計算センター

購入金額:7,864,500円

(3) 電算システム開発に関すること

新システム導入にあたり、担当課及び電算会社との調整を行った。